

たばこによる火災を防ぎましょう！！



たばこによる火災は、全国的に出火原因の上位を占めています。

たばこによる火災は、ほんの少しの注意で防げるものがほとんどです。たばこの火種は、布団や座布団、畳を焦がしながら徐々に燃え広がるため、燃えていることに気が付きにくいのが特徴です。やがて多量の煙が発生した後に発火し燃焼します。このことは無縁燃焼と言われ、炎を伴わない燃焼の事で、線香や炭等の燃焼の事を言いません。

【たばこ火災を防ぐには】

- 1 寝たばこは絶対にしない。
- 2 歩きながらの喫煙やポイ捨ては絶対にしない。
- 3 吸殻はこまめに掃除し、あらかじめ水を張った灰皿を用意しましょう。
- 4 灰皿に吸殻を溜めず、捨てるときは完全に火が消えたことを確認し、普通ごみとは分別して捨てましょう。
- 5 風が強い日は、たばこの火種が飛んで火災になる危険性があるため、ベランダやバルコニー等で喫煙しない。



【被害を減らすために】

- 1 寝具類にはなるべく、『防炎製品』を使用しましょう。
- 2 火災を早期に発見するため、『住宅用火災警報器』を設置しましょう。

